

# 週間投資レポート

## ノーベル賞受賞で癌免疫薬に脚光

10月1日、本庶佑京都大学特別教授のノーベル生理学・医学賞受賞が決まった。私達の体を癌細胞から守る免疫の仕組みを解明し、癌免疫薬の開発に繋がったことが評価された。

癌免疫薬とはなんだろうか？従来の抗癌剤は癌細胞をターゲットにしたもので、これを抹殺することに主眼を置いていた。しかし、癌細胞を叩く薬を投与しても、薬効が消えれば新たな癌細胞が現れるし、癌細胞を見逃すこともある。また、正常細胞まで障害を受けて副作用に見舞われることも多い。リンパ球のように癌細胞を絶えず攻撃する免疫細胞の働きを強めれば、長期間にわたって体内の癌細胞を抑え込む効果がある。正常細胞を攻撃しないので、抗癌剤で見られる副作用は少ない。

免疫細胞の表面にはPD-1と呼ばれるタンパク質がある。これは免疫細胞のブレーキであり、癌細胞は免疫細胞に出くわすと、このPD-1を作動させて自身への攻撃を弱める。オプジーボという薬は、PD-1を癌細胞からブロックするため、免疫細胞は力を弱められることなく癌細胞を攻撃できる。オプジーボは国内では小野薬品工業が、海外では Bristol-Myers Squibb が開発を進め、2014年以降、世界60ヶ国以上で処方されている。

現在、癌免疫薬は新たなステージに突入している。免疫細胞に癌細胞を探索する遺伝子を挿入することで免疫力を強化したCART(カーティー)が実用化の段階にある。大手ノバルティスのキムリアが昨夏に初めて米国で承認された。白血病で8割の奏効率を達成、オプジーボの3割弱を凌駕。日本ではタカラバイオが治験中だ。ただ、医療費が5000万円程度と高額、医療財政が逼迫する日本で普及するには薬価が焦点に。

(池野)

## 《経済・産業スケジュール》

	国内主要経済指標等	海外主要経済指標等
15(月)		米9月小売売上高 米10月ニューヨーク連銀景気指数 米8月企業在庫
16(火)	9月首都圏新規マンション発売 9月訪日外客数 家電の国際見本市「CEATECジャパン2018」 (幕張メッセ、～10/19) 5年国債入札	中国9月生産者物価 中国9月消費者物価 独10月ZEW景況感指数 米9月鉱工業生産指数 米9月設備稼働率 米10月NAHB住宅市場指数
17(水)		EU首脳会議(～10/18) 米9月住宅着工件数 米9月建設許可件数 9/25～26開催のFOMC議事録 休場:香港(重陽節)
18(木)	黒田日銀総裁が挨拶(支店長会議) さくらレポート 9月貿易収支 20年国債入札	米10月フィラデルフィア連銀景況感指数 米9月景気先行指数 休場:インド
19(金)	9月消費者物価指数	中国7-9月期GDP 中国9月小売売上高 中国9月鉱工業生産 中国9月固定資産投資 米9月中古住宅販売

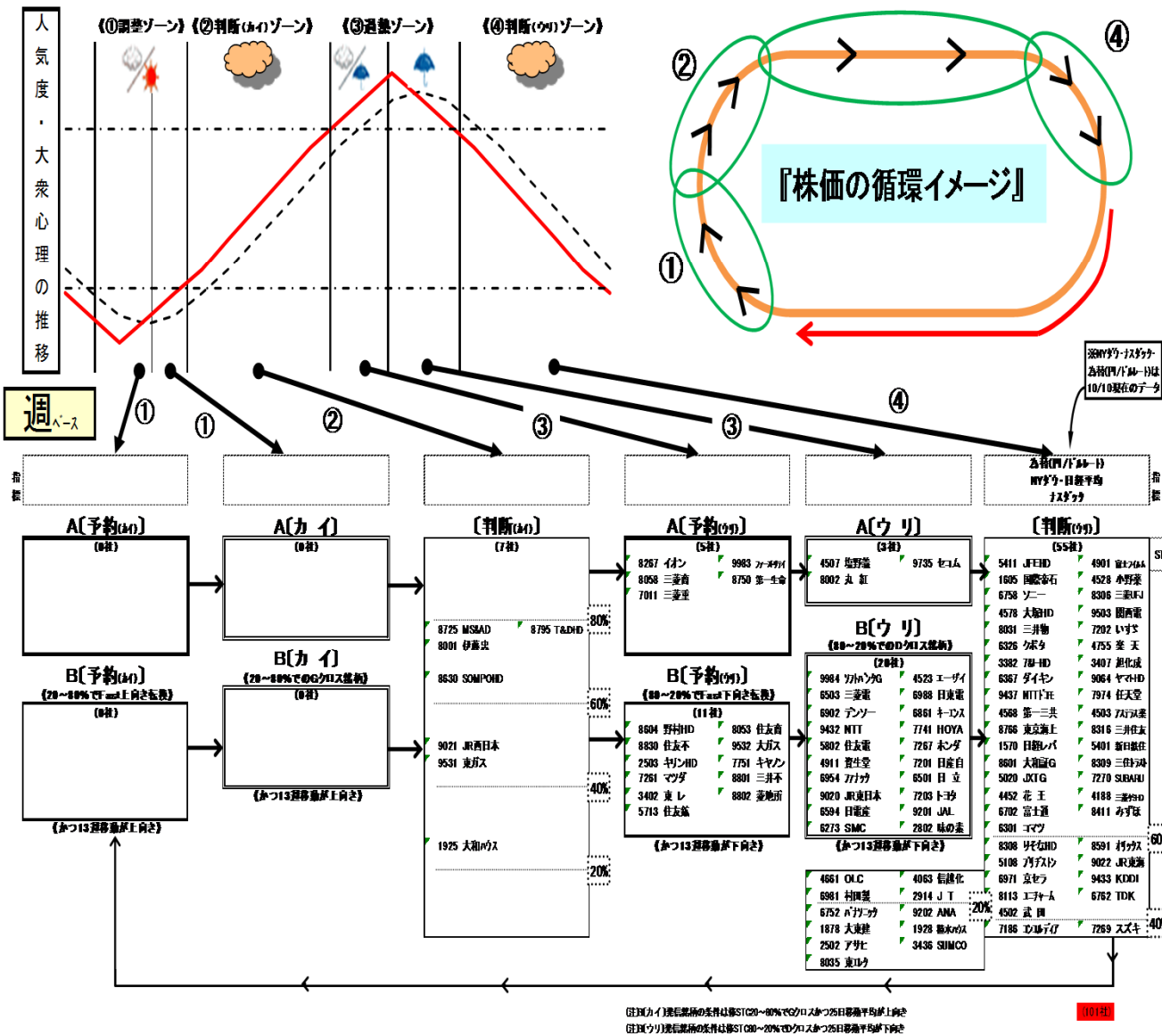
## ▲ エース経済研究所

# 《Imadas 100社ポジション》

予約(カイ)・カイ・判断(カイ)ゾーンの銘柄数は7社に急減。米中貿易摩擦、米長期金利の上昇傾向への警戒感から株式市場は荒れ模様。2月のVIXショック再来を危惧する声がある中、今月中旬から本格化する7-9月期決算発表は市場の過度な悲観を後退させ、相場反転のきっかけになる可能性も？

## (イマダス) Imadas(株式天気図)によるImadas 100社ポジション

※100社... (TOP100採用銘柄+日経レバ)



◇ Imadas(株価天気図)による注目銘柄  
 [判断(カイ)] JR西日本(9021)、東ガス(9531)

## 《アナリストの注目銘柄》

### あみやき亭(東1:2753)

(株価10月11日 4205円 時価総額 287億円)

	売上高	経常利益	当期利益	EPS	PER
19/3期 (予想)	330億円	33億円	21億円	306.6円	14倍
前期比	+4%	+6%	+4%		

「国産牛をお値打ち価格で提供する」をモットーに18/8月末で253店舗を展開。

- ① 19/3期第2Q(累)は2%増収の159億円、3%経常減益の15.6億円を確保。台風影響等で商材の廃棄を余儀なくされたが、既存店は▲0.9%と健闘、新規出店5店舗。
- ②公式アプリ会員数は9月末で14.7万人、当面50万人を目標。自動発注システムは18年7月に導入完了。通期の新規出店は12店舗(うち中部8店舗、関東4店舗)を計画。リピーターの来店頻度上昇で、焼肉事業既存店は通期+1.6%を目指す。(岸)

### 良品計画(東1:7453)

(株価10月11日 33000円 時価総額 9265億円)

	営業収益	経常利益	当期利益	EPS	PER
19/2期 (予想)	4243億円	503億円	333億円	1269円	26倍
前期比	+12%	+9%	+10%		

「無印良品」の企画・製造・卸・小売。

- ① 19/2期第2Qは10%増収の2012億円、11%営業増益の235億円、9%経常増益の235億円。進捗率は営業収益47%、営業利益47%、経常利益47%、当期利益54%。
- ②通期計画は据え置き。下期前提は国内既存店+4.0%、店舗純増2店、ネットストア+15%、海外既存店+4.5%、店舗純増28店。計画精度の向上による値下げロスの縮小、在庫効率の改善、重点戦略商品の開発、グローバル価格差縮小を推進。(石飛)

### 平和堂(東1:8276)

(株価10月11日 3050円 時価総額 1785億円)

	営業収益	経常利益	当期利益	EPS	PER
19/2期 (予想)	4430億円	150億円	95億円	181円	17倍
前期比	+1%	+1%	+1%		

長期ビジョンは地域密着ライフスタイル総合(創造)企業。

- ① 19/2期第2Qは微増収の2146億円、14%経常増益の69.8億円、純利益15%増の44.8億円と利益上振れ。子会社は1%増収の540億円、20%経常増益の20億円。
- ②通期計画は据え置き。下期は新規出店3店、改装13店を計画。SHOP化(健康生活密着コンビニ「fitSports」、高品質商品の「on24h Kitchen」、ドラッグ&バラエティの「Cocoドラ」)を推進。平日来店頻度と週末来店頻度向上に注力。(石飛)

## 《トピックスコーナー》

### ～ 脚光を浴びる「アグリテック」\* ～

\* 農業(Agriculture)と技術(Technology)を組み合わせた造語

#### ＜日経＞◇米で「アグリテック」脚光 農業ロボ、資金調達2倍に (10/3)

【シリコンバレー＝佐藤浩実】米国を中心に果樹の収穫ロボットなど「アグリテック」と呼ばれる分野の新興企業への投資が広がっている。2017年の関連スタートアップ企業の資金調達額は前年の2倍近くに拡大。ベンチャーキャピタルに加え、農業に関わる大企業が資金の出し手として台頭してきた。人工知能（AI）技術の普及に加え、慢性的な人手不足が農業の自動化を後押ししている。

シリコンバレーから車で2時間ほど南にあるワトソンビル。イチゴやラズベリーの畑が広がる農業地区で、ベリー販売大手の米ドリスコールが収穫ロボや屋内栽培を研究している。これまでも品種改良の研究はしていたが「労働力、水不足、農業規制といったあらゆる課題にぶつかり、15年ごろからスタートアップ企業が持つ自動化技術に目を向け始めた」と研究開発部門長のノラン・ポール氏はいふ。

同社はイチゴの収穫ロボを開発するアグロボット（カリフォルニア州）という企業に出資。収穫作業に携わる人を3～4割減らせないか検証している。いまではドリスコールの協業先はイチゴ関連だけで6社、他の作物を含めると20社近くまで増えた。

米調査会社のCBインサイトによると、農場で使う技術・サービスを扱うスタートアップの企業の資金調達額は17年に4億3700万ドル（約490億円）。前年比で1.9倍の急増だ。18年も農業用ドローンや画像解析を手掛ける企業などが資金調達に成功し、上半期（1～6月）までで1億6700万ドルに達した。

アグロボットのジュアン・ブラボ最高経営責任者（CEO）は「3年前までは誰も見向きもしなかった。競合は8社以上に増え、投資家の関心も急速に高まっている」と語る。

アグリテックは、計測に使う3次元カメラの値下がりなどで開発が本格化している。カリフォルニア州はIT（情報技術）企業が集積するシリコンバレーを抱え、AIなど先端技術を取り込みやすい立地にある。同じ農業国のオーストラリアやニュージーランドに比べ、投資家の層も厚い。

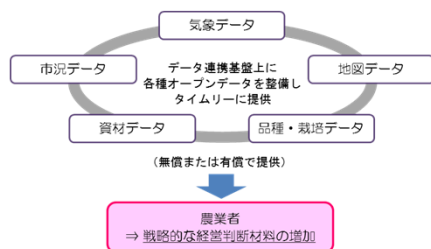
さらに、果樹の一大生産地であるカリフォルニアでは19～22年にかけて農業労働に関する規制が厳しくなる。これまでは週60時間以上の労働に5割増しの残業代を払う義務があったが、22年までに週40時間以上に変更。最低賃金も上がり、業界試算では22年の労働者1人のコストは17年比で1.75倍になる見込みだ。

重労働の農業はメキシコからの移民や高齢者に依存している。「担い手不足の問題は以前からあったが、移民に厳しいトランプ政権下で好転が見込めないことが明確になった」とカリフォルニア州サリナスの農業関係者は話す。

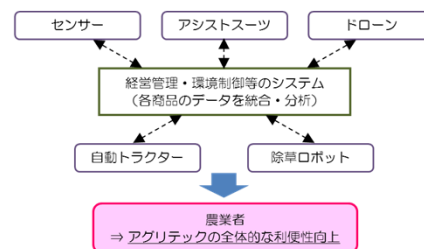
こうした状況で、ベンチャーキャピタルだけでなく大企業も投資家として台頭している。17年には米農機大手のディアが農業ロボ開発のブルーリバー・テクノロジーを買収。デュポンは栽培状況の管理ソフトを扱う企業を買収した。

農業散布機を手掛けるヤマハ発動機が米国に置く投資会社のジョージ・ケラーマン最高執行責任者（COO）は「農業は成果が出るまで時間がかかるといわれてきたが、（季節が正反対の）北半球と南半球で検証するなど補うノウハウも確立できた」と話す。同社はリンゴの収穫や包装など、出資先の技術を米豪やニュージーランドで試す。農業の人手不足は日本にとっても課題で、米国の動向が注目されそうだ。

#### ◇ オープンデータの提供



#### ◇ 商品間のデータ連携（例）



出所：内閣府、農林水産省資料等

#### ☆『アグリテック』の主な関連銘柄

コード	銘柄名	コード	銘柄名	コード	銘柄名	コード	銘柄名
2359	コア	3835	eBASE	6701	NEC	7985	ネポン
3541	農総研	6199	セラク	6702	富士通	7991	マミヤOP
3799	キーウェア	6310	井関農	6902	デンソー	8031	三井物
3816	大和コン	6326	クボタ	7732	トプコン	9377	エー・ジー・ピー

**金融商品取引法に基づく表示事項****■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等**

商号等： 丸八証券株式会社 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第 20 号  
加入協会： 日本証券業協会  
指定紛争解決機関： 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

**■手数料等及びリスクについて**

●株式の売買には、約定代金に対して最大 1.188%の手数料(税抜き 1.100%)[ただし、最低手数料 2,160 円(税込み)]が必要です。●株式は株価の変動により、損失を生じるおそれがあります。●上場有価証券等書面の内容をよくお読みください。  
●外国株式への投資には、所定の手数料等(取次手数料、外国金融市場における売買手数料及び公租公課その他の賦課金)が必要です。外国株式は、為替相場の変動等により、損失を生じるおそれがあります。●非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債)を当社が相手方となりお買い付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。●債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。●外国債券は、為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。●商品毎(投信・外債含む)に手数料等及びリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

**丸八証券及びエース経済研究所(以下、ARI) 免責事項等**

- 当資料により株式・債券・その他金融商品(投信・外債含む)等の勧誘を行うことがあります。本資料で言及した銘柄や投資戦略は、投資に関するご経験や知識、財産の状況及び投資目的が異なるすべてのお客様に、一律に適合するとは限りません。また、取扱のない銘柄を参考掲示することがあります。株式・債券等の有価証券の投資には、「手数料等及びリスクについて」に記載のとおり、損失を生じるおそれがあります。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願い致します。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて ARI が作成し、丸八証券(以下、当社)がお客様にご提供いたしますが、当社及び ARI は、ARI が基にした情報及びそれに基づく要約または見解の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更することがあります。
- 本資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、当社及び ARI は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。

※(著作権等)・・・本資料に関する一切の知的財産権は、原則として ARI に帰属します。電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、本資料の無断転用、複製等を行わないようお願い致します。

※ 尚、出所記載なき資料は各種資料より ARI 作成。